注記

Ⅰ．　重要な会計方針

1　　固定資産の減価償却の方法

(1)　有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物	6～50年
構築物	7～60年
機械及び装置	5～17年

(2)　無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

2　　引当金の計上方法

(1)　退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2)　賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3)　修繕準備引当金

令和8年3月31日において計上されている額について、従前の例により取り崩す額を計上している。

3　　消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

Ⅱ．　セグメント情報の開示

1　　報告セグメントの概要

施設管理事業会計は、格納庫事業、賃貸ビル事業及びゴルフ場事業を運営しており、群馬県企業局財務規程に定める区分に基づき、これら３つを報告セグメントとしている。
なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
格納庫事業	群馬ヘリポート格納庫の管理運営
賃貸ビル事業	公社総合ビルの管理運営及びその附帯事業
ゴルフ場事業	ゴルフ場施設の管理運営及びその附帯事業

2　　報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自　令和 7年 4月 1日　至　令和 8年 3月31日）　　（単位：円）

	格納庫事業	賃貸ビル事業	ゴルフ場事業	合計
営業収益	46,458,073	179,382,210	386,000,000	611,840,283
営業費用	9,619,128	183,682,316	511,159,175	704,460,619
営業損益	36,838,945	△ 4,300,106	△ 125,159,175	△ 92,620,336
経常損益	36,838,945	△ 2,437,740	△ 126,509,641	△ 92,108,436
セグメント資産	613,780,271	1,520,912,571	6,015,109,831	8,149,802,673
セグメント負債	39,372,928	260,973,405	701,681,597	1,002,027,930
その他の項目				
減価償却費	4,610,757	67,679,573	74,477,713	146,768,043
特別利益	－	－	16,906,890	16,906,890
特別損失	－	37,600	－	37,600
有形固定資産及び無形固定資産増加額	6,050,000	12,580,000	38,827,000	57,457,000

（注）　事業外固定資産（旧上武ゴルフ場）の収益、費用、資産及び負債は、ゴルフ場事業に配分している。

Ⅲ. その他

1　修繕準備引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、群馬ヘリポートにおける消防用設備修繕工事等に係る費用296,000円を支出するため、修繕準備引当金296,000円を使用した。